

平成 24 年 10 月 26 日

各 位

上場会社名	石油資源開発株式会社
代表者名	代表取締役社長 渡辺 修
(コード番号	1662)
問合先責任者	広報 I R 部長 三原 章司
(TEL.	03-6268-7110)

## 事業用資産の減損損失の計上、業績予想の修正 および個別業績予想と前期実績との差異に関するお知らせ

石油資源開発株式会社（以下、当社）は、本日 10 月 26 日開催の取締役会において、平成 25 年 3 月期第 2 四半期に、北海道苫小牧市の勇払油ガス田（以下、本油ガス田）に係る事業用資産の減損損失を特別損失として計上する方針を決定いたしました。当該特別損失の計上および最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 8 月 3 日に公表しました「平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想」および平成 24 年 5 月 11 日に公表しました「平成 25 年 3 月期（通期）連結業績予想」の修正について、下記のとおり、お知らせいたします。

また、個別業績予想と前期実績との差異につきましても、あわせてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業用資産の減損損失の計上について

##### (1) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期における減損損失

37,031 百万円

##### (2) 減損損失発生の理由

当社は、本油ガス田の生産挙動について、注意深くその動向を把握することにより、生産能力の評価を行ってきたところですが、平成 23 年度冬期において、油ガスとともに坑井から産出される水量が従来予想を大幅に上回りました。このため、本年 6 月以降に坑底圧力の測定等の生産能力評価を行った結果、今般、本油ガス田の生産能力が相当程度低下していることが判明し、原油・天然ガスの今後の生産量見通しの下方修正が必要との判断に至りました。

そこで、新たな生産量見通しに基づき本油ガス田の将来キャッシュフローを算定したところ、その額が本油ガス田の生産操業に係る事業用資産の帳簿価額を下回る結果となったことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、帳簿価額を将来キャッシュフローの現在価値まで減額し、これを減損損失として特別損失に計上することといたしました。

なお、当社は、本油ガス田からの生産に加えて、勇払 LNG 受入基地と自社内航船を利用した供給体制を既に整えており、また、北海道ガス株式会社殿の石狩 LNG 基地の運用が本年 12 月より開始される予定であることから、今回の生産量見通しの下方修正により、今後の北海道における天然ガスの安定供給が損なわれる心配はございません。

当社は、今後とも本油ガス田の長期に亘る効率的な操業継続を目指すとともに、周辺エリアの探鉱・開発の推進や勇払 LNG 受入基地の更なる活用を図ること等により、北海道における原油・天然ガス供給事業の維持・拡充に努めてまいります。

## 2. 業績予想の修正について

### (1) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	106,210	4,876	5,076	6,145	107.52
今回修正予想(B)	105,959	1,778	3,062	△24,433	△427.51
増減額(B)－(A)	△252	△3,098	△2,013	△30,578	
増減率(%)	△0	△64	△40	－	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成24年 3 月期第 2 四半期)	104,596	6,219	7,887	6,333	110.81

修正の理由：

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想につきましては、北海道における冬期天然ガス安定供給対策費用を一部前倒しで計上することにより売上原価が上昇し、営業利益、経常利益が前予想を下回る見通しです。更に前述のとおり特別損失（減損損失）を計上することにより、当初 6,145 百万円を予想しておりました四半期純利益は 24,433 百万円の四半期純損失となる見通しです。

### (2) 平成25年 3 月期（通期）連結業績予想数値の修正について

平成 25 年 3 月期（通期）連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	214,653	10,003	16,819	16,526	289.15
今回修正予想(B)	222,228	10,304	18,855	△11,630	△203.50
増減額(B)－(A)	7,575	301	2,036	△28,156	
増減率(%)	4	3	12	－	
(ご参考)前期実績 (平成24年 3 月期)	230,638	15,045	22,159	17,027	297.92

修正の理由：

平成 25 年 3 月期（通期）の連結業績予想につきましては、前述のとおり特別損失（減損損失）を計上することにより、当初 16,526 百万円を予想しておりました当期純利益は 11,630 百万円の当期純損失となる見通しです。

### 3. 個別業績予想と前期実績との差異について

平成 25 年 3 月期（通期）個別業績予想と前期実績との差異（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成24年 3 月期実績(A)	173,832	10,351	18,627	16,423	287.36
平成25年 3 月期予想(B)	169,291	8,119	17,836	△10,497	△183.67
増減額(B)－(A)	△4,541	△2,233	△791	△26,921	
増減率(%)	△3	△22	△4	－	

修正の理由：

平成 25 年 3 月期（通期）の個別業績予想につきましては、前述のとおり特別損失（減損損失）を計上することにより、前期 16,423 百万円であった当期純利益は 10,497 百万円の当期純損失となる見通しです。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上

## 平成25年3月期 第2四半期・通期連結業績予想修正 (参考資料)

石油資源開発株式会社

業績予想(連結)

(単位：百万円、百万円未満は四捨五入)

## 【第2四半期(累計)】

	前回発表予想 8/3	今回修正予想			増減額	%
		減損前	減損処理	合計		
売上高	106,210	105,959	-	105,959	△ 252	△ 0
営業利益	4,876	1,778	-	1,778	△ 3,098	△ 64
経常利益	5,076	3,020	42	3,062	△ 2,013	△ 40
特別利益	2,497	2,797	-	2,797	300	
特別損失	509	539	37,031	37,570	37,061	
税金等調整前四半期純利益	7,064	5,279	△ 36,989	△ 31,711	△ 38,774	-
法人税等	379	118	△ 7,891	△ 7,773	△ 8,152	
<b>四半期純利益</b>	<b>6,145</b>	<b>4,665</b>	<b>△ 29,099</b>	<b>△ 24,433</b>	<b>△ 30,578</b>	-

## 【通期】

	前回発表予想 5/11	今回修正予想			増減額	%
		減損前	減損処理	合計		
売上高	214,653	222,228	-	222,228	7,575	4
営業利益	10,003	7,907	2,397	10,304	301	3
経常利益	16,819	16,419	2,436	18,855	2,036	12
特別利益	2,960	2,961	-	2,961	1	
特別損失	582	679	37,031	37,711	37,129	
税金等調整前当期純利益	19,197	18,700	△ 34,595	△ 15,895	△ 35,092	-
法人税等	1,969	2,224	△ 7,216	△ 4,992	△ 6,961	
<b>当期純利益</b>	<b>16,526</b>	<b>15,749</b>	<b>△ 27,380</b>	<b>△ 11,630</b>	<b>△ 28,156</b>	-